

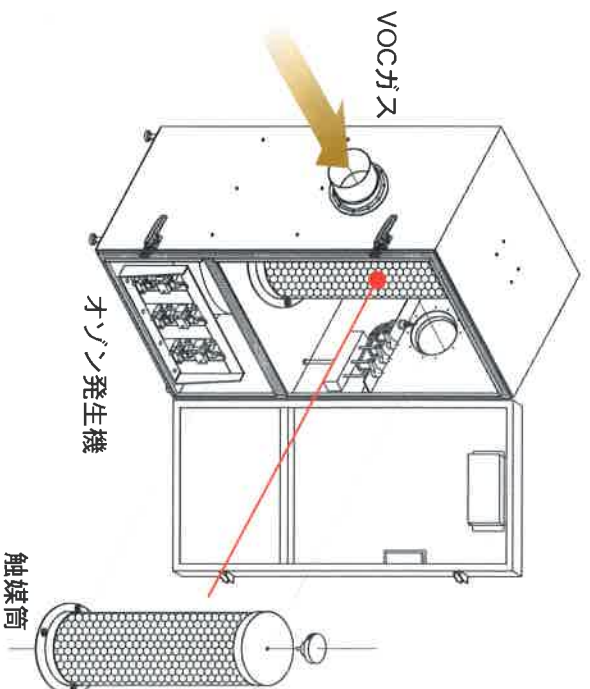
OHラジカル反応方式

常温VOC除去

オゾンと酸化触媒を併用した環境改善

常温VOC除去装置 SDD-02

OHラジカル原理によるVOC除去
メカニズム
VOCガスとオゾンガスが触媒表面で
同時に分解されます。



SDD-02仕様

本体寸法 600×548×1,460

吸排気能力 30m³/min

電圧・消費電力 AC100V・700W

SARO

株式会社 沙羅

OHラジカル反応方式 常温VOC除去

オゾンと酸化触媒を併用した常温脱臭で環境改善

VOC除去装置〈SDDシリーズ〉の特徴

VOCの除去、脱臭にはオゾンの酸化力は極めて有効であり、酸化触媒と組み合わせる事で、触媒表面に生ずる高活性の発生期の酸素(OHラジカル)が常温で瞬時にVOCを分解、無害化し安全確保できます。一般的に使用されている大型設備とは価格、スペース、エネルギー消費、ランニングコストで大きく有利であります。

	従来の技術	SDDシリーズ
方式	活性炭吸着 加熱脱着 ガス燃焼	オゾンガス混合 触媒酸化分解
設備比較	<ul style="list-style-type: none"> ・設備が大型化 ・屋外設置型 ・エネルギー消費が大 ・イニシャルコストが高い ・ランニングコストが高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・設備がコンパクト ・室内設置型 ・常温仕様で省エネ ・イニシャルコストが安価 ・ランニングコストが安価
付帯設備の要否	外気取込み空調設備が必要	室内循環のため不要



用途

VOC(有機溶剤)等使用現場・・・塗装、洗浄、印刷、接着乾燥の工程など
 その他悪臭発生で困っているエリア・・・医療、介護、畜産、下水処理場など